



体育大会

世界中がリオデジャネイロオリンピックに夢中になった2016年。
9月25日、体育大会の朝、一年生の背中に弾むリボンが可愛くて、凛々しくて…
お天気の心配を忘れてしまうほどでした。
スポーツに限ったことではないけれど、
『大切なのは最後まであきらめないこと!』
校長先生の言葉を胸に、1年生から6年生の子どもたちは、
ひたむきに走り、声援を送り、助け合いました。その成長した姿は、
私たちに驚きと喜びを与え、感謝の気持ちを深くさせました。
夕暮れ、チリひとつ落ちていない運動場には、
白線の跡だけが残っていました。
あれだけの行事だったのに…
すごいなあ、鳴門教育大学附属小学校の体育大会。
この度ご尽力いただいた皆様、本当にありがとうございました。
(3年生保護者)



オリエンテーリング

爽やかな秋晴れとなった11月18日、徳島中央公園にてオリエンテーリングが行われました。学年混合のはぐくみグループで力を合わせてチェックポイントを回り、クイズ・歌などで得点を競いあいました。文化スポーツ委員会、安全委員会の方々には各所でご協力を頂きました。ありがとうございました。(4年生保護者)



絵本の読み聞かせ

梅雨時期、昼休みに外で遊べない子どもたちのためにと、家庭教育支援委員の方々の想いから始まった企画です。「走れメロス」や「杜子春」など長く読み継がれてきた名作を、心を込めて読み聞かせて下さっていました。(2年生保護者)



カウンセリング

皆さんは子育てにおいて、悩みなく毎日を送れていますか？
「はい」と即答できる人は少ないのではないのでしょうか。
子育て・子どもの学校生活・子どもの成績・保護者同士の付き合い方など…
悩みは尽きないのではないのでしょうか。
そこでこの度ははぐくみひろば3号では、「カウンセリング」にスポットを当て、
カウンセリングってどんなもの？
カウンセリングを受けたいけどどうしたらいいの？等々…、
養護教諭の 齋藤 佳奈 先生と本校カウンセラーの 竹口 佳昭 先生に
カウンセリングについての質問をさせていただき、アドバイスをいただきました。

竹口 佳昭 先生

1956年1月6日生まれ／兵庫県公立小学校・中学校教員、兵庫県・徳島県・高知県スクールカウンセラー(小・中・高・大)を経て現在、鳴門教育大学生徒指導支援センター研究員・附属小学校・附属中学校スクールカウンセラー／臨床心理士／ガイダンスカウンセラー／学校心理士



カウンセリングとは『クライアント(相談者)が自己理解を深め、意味のある自己決定をして、それを行動に移していくことを援助すること』と定義されています。心の問題は「人間関係のあり方や葛藤から生じている」とロジャーズは唱えました。人間関係などの問題にぶつかり、自分自身での解決が困難な時には、身近な人に相談をする人がほとんどかもしれません。しかし、ちょっと相談しにくいこともでてくると思います。そんな時、カウンセラーに相談するの一つの方法です。問題をカウンセラーに話すことで、立ち止まり、周りの景色を眺める余裕ができます。また、ゆっくり自分の考えを整理することができます。そのような時間を持つことで、空っぽになっていた心にエネルギーがみなぎってくることもあります。そして、心に眠っている問題を解決する力が引き出されるように思います。



同じような問題でも、解決方法は人によって違います。解決方法は、人の数だけあるといわれています。子育てや、人間関係について等、どのようなことを相談していただいてもOKです。来室をお待ちしています。

スクールカウンセラーの竹口先生は笑顔が素敵で、とても話しやすい先生です。原則的には毎週金曜日に本校の教育相談室でカウンセリングにあたってください。カウンセリングと聞くと、敷居が高いように感じられるかもしれませんが、そんなことはありません。子育てや人間関係など、どなたにも様々な悩みがあると思います。臨床心理の専門であるカウンセラーと話すことにより、心が軽くなりますし、解決の糸口が見つかるかもしれません。カウンセリング実施日は、毎月発行されている「こころころ」に掲載されております。カウンセリングをご希望の際は、担任か養護教諭までご連絡ください。



齋藤 佳奈 先生

カウンセリング 疑問・質問 10

- ① カウンセリングってどんなことをするのですか？
→今起きている問題(悩みや困りごと)を解決するために、カウンセラーと共に自分自身を見つめ、自分の気持ちに気づき、これから歩むべき道を考えます。
- ② カウンセリングはどんな時受けるのですか？
→1人または家族での解決が困難なときにカウンセリングにお越しください。
- ③ カウンセリングは子育ての悩み・自分自身の悩み、どちらでも受けていいのですか？
→ご自身の悩みがお子様に影響を及ぼすこともあるので、子育ての悩み・ご自身の悩み、どちらでも可能です。
- ④ カウンセリングを受ける際、家族数人で受けてもいいのですか？
→はい。ご家族数名でも可能です。
- ⑤ カウンセリングは学校を通さず、直接竹口先生に連絡をとってもいいのですか？
→学校が窓口となっておりますので、養護教諭までご連絡をいただけたらと思います。
- ⑥ 子供の悩みと親の悩みが重なるとき(子供の学校生活や友達関係)、子供と一緒にカウンセリングを受けることは可能ですか？
→はい。可能です。
- ⑦ 子供の反抗期や親子関係での相談をしたいとき、カウンセリングを受けたことを子供や担任の先生には内緒にできるのですか？
→言わないでほしいということであれば、お子様や担任には言いません。
- ⑧ カウンセリングを受けることによって、子供や保護者の立場が悪くなったりしないのですか？
→悪くなることはありません。
- ⑨ 必要に応じて、カウンセリングの内容を担当の先生ともお話ししますか？
→担任にも伝えてほしいとあれば、担任に話すこともあります。
- ⑩ 秘密は守られますか？
→はい。守られます。



オープンスクール



11月1日のとくしま教育の日に先駆けて、10月30日、オープンスクールが開催されました。本年度の重点目標に沿って、全クラスで人権学習の授業が実施されました。どの授業においても、創意工夫された授業で、子どもたちの活発に学習に取り組む姿が見られました。オープンスクールの円滑な運営のため、学校教育支援委員会の方々がご尽力下さいました。ありがとうございました。(2年生保護者)

徳島ヴォルティスのサッカー教室

7月13日、徳島ヴォルティスの柘植コーチ・大崎選手・佐々木選手が来て下さり、2年生と一緒にサッカーボールを使った遊びを通して、みんなで体を動かしました。思いっきり走って、笑って、大声を出して、汗びっしょりになって、「選手からボール取ったよ!」と、話してくれる子どもたちの顔は、汗とともにキラキラしていました。また、2人の選手の華麗なボールさばきも見ていただくことができました。「元氣いっぱいの子どもたちからパワーをもらった!」「子どもたちの反応が楽しかった!」と嬉しい感想もいただきました。柘植コーチ・大崎選手・佐々木選手、有難うございました。(広報委員会)



1

心を合わせた大玉ころがし、みんなで繋いだリレー、笑顔いっぱいボンボンダンス、カー杯走った50m走。可愛いリボンをつけて一生懸命がんばりました。(1年生保護者)



2

みんなで力を振り絞ったつなひき、転んだ子がいなくてホッとした徒競争とリレー、お手製のマラカスを手にかわいく元気に踊ったダンス。2年目になると、親子ともに少し余裕ができて、存分に楽しめた体育大会でした。(2年生保護者)



3

一つの目標に向かって力を合わせ、自分にできる精一杯の努力を惜しまない姿勢に成長の跡を感じた学級対抗リレー。チームワークと阿吽の呼吸で広い運動場を席卷した「台風の目」。「Make a wish」では、それぞれ両手に持った組の色の手旗を機敏に動かして、体全体を大きく使った爽やかなダンスで魅了しました。(3年生保護者)



4

軽快なサンバで入場した4年生。嵐の曲にあわせて、元気いっぱいに踊りました。五輪が出来上がり、みんなの心が一つになりました。パワーあふれるダンスでした。(4年生保護者)



5

高学年らしく、力強く足並みを揃えた入場行進、一生懸命競った80メートル走、仲間を応援したリレー、格好良く踊ったシンクロ、凛々しく勇ましかった天下統一。5度目の体育大会は、一段とたくましさを感じさせてくれました。(5年生保護者)



6

小学校生活最後の体育大会。リレーやつなひきなど、子どもたちはどの競技も全力を尽くしていました。また、担当の仕事に一生懸命取り組む姿を見て成長を感じました。最後の阿波踊りもリズムに合わせて上手に踊っていました。最高の思い出をありがとう。(6年生保護者)

